

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	YCCもこもこ守口教室		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に応じた支援が行われている。	公認心理師や臨床心理士主導で、発達検査の結果の分析を行っております。保護者様の聞き取りやお子さまの普段の様子を合わせて、特性に応じた支援を行っております。	引き続き、特性に応じた支援ができるよう、分析、聞き取り、観察を丁寧に行います。
2	支援計画書の内容が充実している。	保護者様やお子さまからニーズを聞き取り、職員間で支援会議を実施の作成しております。	引き続き、職員間での連携や利用者様との情報共有を基に、支援計画書の作成に努めます。
3	保護者との連携がとれている。	保護者様のお迎えがある場合、その日の様子を伝え、保護者様からは学校やご家庭での様子を聞き取っております。お迎えがない場合も、LINEや電話を通して情報の共有を行っております。	引き続き、半年以内に1回は面談のご案内をし、必要があれば助言なども行っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が活発ではない。	利用者様の支援で手一杯になっている。	市などが運営する、事業所フェアなどへ積極的に参加する。他の事業所の取り組みについて知る。
2	家族に対しての支援プログラムが少ない。	開催日時の調整の難しさや、講師となる人材の不足。	保護者様が参加できる研修会などの案内をする。
3	保護者同士の交流機会の少なさ。	保護者会の開催頻度が低い。	定期的に保護者会を開催する。

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	YCCもこもこ守口教室
------	-------------

公表日 2025年 5月 1日

利用児童数 1

回収数 1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100%					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		100%				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		100%				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	100%					
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100%					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%					
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
		2025 年 5 月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		大部屋、個室、ソファがある空間など、お子様の状態に合わせた場所の提供を行っております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基本人員にプラスして加配の形をとっております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		学習する部屋とリラックスする空間が分かれています。 事業所内に段差はありませんが、建物が3階に位置しているため、階段を使用する必要があります。注意喚起や張り紙を貼って、事故の防止に努めております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		日々の清掃や、使用した後の机や物品の消毒を徹底しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		大部屋を出たところに、個別のスペースを用意しており、それに加えて個室もあるため、相談事がある際や、静かな場所で休みたい場合に、使用して頂いております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		定期的にモニタリング会議を行い、課題や目標の確認を行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向けの評価表を実施しており、結果の集計や分析を行い、保護者様の意向を確認しております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		日々の業務における改善点は共有し検討のもと改善を図っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価の制度は導入しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月勉強会を行っております。また、外部の研修会にも積極的に参加し、資質の向上を図っております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成し、公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		定期的に保護者様とお子さまに聞き取りを行い、職員間で検討会議を実施の上で計画書を作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		児童発達支援管理責任者とこどもの支援に関わる職員がー丸となって、今後の目標や支援内容の検討を行っております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援の前の打ち合わせなどで、計画内容の確認を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		全事業所で統一されたアセスメントツールを用いております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		関係機関との連携、家族等の相談内容に応じて、具体的な支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎日、職員間で情報共有を行い、活動内容を検討しております。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	お子様の状況や保護者様のニーズに沿って、工夫して行っております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	お子さまの状況に留意して、個別活動と集団活動を組み合わせる計画を作製しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	支援開始前には必ず職員間で連携を行い、活動内容や役割分担を確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	支援終了後には必ず記録に残した上で、振り返りを行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	支援終了後には必ず記録に残しております。お迎えに来られる保護者様には口頭でその日の様子について報告を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	年に2回は必ず、モニタリング会議を行い、計画の見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	お子さまの担当者と児童発達支援管理責任者で参画しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	協力医療機関や相談支援事業所と連携する機会を設けております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	保護者様から希望がある際に、保育所等と連携、情報共有を行っております。小学校入学に向けた支援プログラムも実施しております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	保護者様から希望がある際に、学校と連携、情報共有を行っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)	○		今後、積極的な参加を検討しております。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		保護者様から希望があれば、交流や連携を行っていきます。他のこどもとの活動は、今後必要性も含め、検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	送迎時に保護者様から様子の聞き取りや、活動内容の報告を行っております。また、毎月、活動の様子などを記した記録をお渡ししております。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	ペアレントトレーニングの形はとっておりますが、保護者様の相談には積極的に応じ、面談の際にお話を伺っております。研修会などの情報提供は行っております。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時にお伝えしております。また、変更が生じた場合には都度説明を行っております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	モニタリング参考質問紙や面談を通じて、意向の確認を行っております。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		計画書をもとに、支援内容の説明を行い同意を得ております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		適時面談の機会を設け、相談に応じております。また、希望があれば行政や学校との連携にも努めております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者会の開催をし、交流する機会は設けておりますが、きょうだい同士で交流する機会は設けておりません。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談の窓口を周知し、適時相談に応じております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		事業所のHPにブログを開設しており、活動内容の発信を行っております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		契約時に説明を行っております。個人情報に記載された書類は、不要になった際は必ずシュレッダーをしております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		利用者様の状況に合わせて、電話や書面の他にも、SNSを活用するなど、内容理解につながるよう配慮しております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	利用者様以外の方を対象とした行事などの開催は行っておりませんが、見学などの機会は設けております。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを作成し、周知しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		年に2回は必ず、お子さまも含めて防災教育や避難訓練を行っております。また、計画を策定しており、職員に周知しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に聞き取りを行い、応急処置や緊急連絡先などの確認を行っております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		医師の指示書の確認のみでなく、面談で聞き取りを行い、職員間でも共有しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、研修や訓練を行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全確保のための学習や訓練を行った際は、記録をとり、保護者様に周知しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		発生時には書類を作成し、速やかに報告、共有をしております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		事業所内で年に2回研修を行っております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		契約時に説明を行っており、計画書にも記載しております。発生時には書類を作成し、速やかに報告を行っております。	